

学校法人 小林学園 本庄東高等学校様

進学校として頭角を表してきた背景に
大画面システムによる
映像を駆使したカリキュラムがありました。

■納入システム

液晶プロジェクター 大画面教育システム

少子高齢化と高学歴化に話題が集まる教育の現場では
いかにして生徒を集め、良い実績を残すかが大きな課題です。
学校法人 小林学園 本庄東高等学校様ではいち早く
「高等学校のIT化」に取組み、通信と大画面のシステムで
多大な成果を上げてくれました。

●生物ご担当 渡辺 政好 先生より

「生徒にも評判いいですよ」、生物の教鞭を取られる渡辺先生はこう言われます。画面が大きいこと、しかも鮮明で細かな文字もしっかりと読めること等で生徒もしっかり内容が把握できる様子。「最近ではパソコンを使って授業をする先生も増えてきています。パソコンで教材を作ると部分拡大なんかができるでしょう、大きな画面で写すと分かりやすいですね」と言われます。ポイントを分かりやすく提示し、生徒の理解度を深める、進学校としての実績づくりに大画面教育が役立っているようでした。

全教室にシリウス・プロを設置。 通信衛星による授業を積極的に利用し、 進学率やレベル向上に成功されました。

本庄東高等学校では、大学進学率・学力レベルの向上のために、従来型の教材による授業に加えて、映像を駆使した新しい授業に長年取り組んで来られました。その一つに通信衛星授業(CS)を介した進学塾との連携があります。13年度は2年生・3年生に衛星授業を必修とし、来年度には、全クラスに設置されるとのこと。放課後の衛星授業を受講することにより、その成果は進学率・学力向上に如実に現れています。今や埼玉県でも有数の進学校としての高い評価を受けている背景に、大型映像を活用した新しい授業があります。



天井に同化するボディカラー、生徒に圧迫感を与えません



2年生、3年生の全教室に計25台もの
シリウス・プロ「TH-L6500J」のシステムを導入



■学校法人 小林学園 本庄東高等学校様

■所在地:埼玉県本庄市

■納入年月:2001(平成13)年5月



■システム納入 株式会社ユウ・エイヴシステム
東京松下システム株式会社

■発行 松下電器産業(株) AVC社 システムAVビジネスユニット
〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号
大阪(06)6901-1161 (2002年1月)

液晶プロジェクター 大画面教育システム

生徒たちの意識を映像に集中させる 80型の鮮明画面。

通信衛星による大手進学塾・予備校の衛星授業(サテライン)を採用した当初は、29型モニターTVを使用していましたが、40名強の教室では画面が小さく、映像の中での板書が見づらいなど、生徒の不満がありました。これを解消すべくシリウス・プロ導入に踏み切られました。このシステムの導入により、生徒からは「鮮明大画面」「授業の板書が見やすい」「理解しやすい」など大好評。こうして本庄東高等学校様は教育実績を着実に伸ばすのに成功されています。



80型大画面でのクローズアップは生徒の理解度を深めます



CS授業に集中、明るい教室でも鮮明です

大画面導入をきっかけに パソコンを使った授業もスタート。 高等学校のIT化が着々と進んでいます。

シリウス・プロを導入したもうひとつの成果として、パソコンを用いて授業を行う先生が増えてきたことがあげられます。授業で覚えねばならないポイントは、従来は黒板に書いてチョークでコンコンと叩いたり線を引くなどが一般的。今回の導入からはパソコンを使用し、大画面を併用することで従来できなかった大量の資料提示が可能になり、また、ポイントはクローズアップして提示できるようになりました。こうすることで生徒達の興味は画面からそれず、結果として学力向上に結実。同じ授業をしても理解度が違ってくる、見せ方を変えるだけで生徒達の潜在能力が引き出される、そのように見受けられました。



パソコンを使用した国語の授業でもポイントを大きく提示



パソコンを手軽に使用できるよう、教卓そばに端子を配置しました

■渡辺先生は大型映像システムによる衛星授業(サテライン)を導入したことで「授業が変わりました、また、より飛躍的な効果を上げることができるようになりました」と言われます。パソコンを使用して授業を行う先生はまだ一部とされていますが、「生徒にとっても教師にとってもたいへん興味深い授業ができるようになりました」とシリウス・プロ導入の効果を評価いただきました。これからの高等学校の在り方、新しい教育の方法をリサーチしている様子でした。

■納入機器



シリウス・プロ
TH-L6500J